

# さいたま市防災カルテ

## 木崎中学校区

### ①学区の概況と課題

#### ◆学区の概要

- 【位置】緑区の西に位置し、浦和区を跨いでいる。
- 【土地利用】学区内には住宅地が広がっており、北部には畑がある。
- 【交通】学区の中央部北寄りに県道1号・65号が走っている。

#### ◆学区の位置



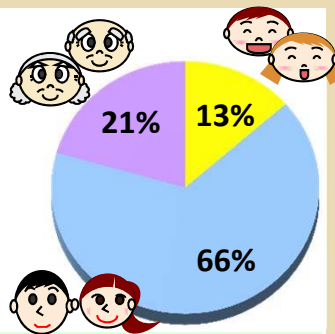
#### ◆学区内被害想定結果

地震	さいたま市直下地震	関東平野北西縁断層帯地震	東京湾北部地震			
最大震度	6強 (6.1)	6弱 (5.7)	6弱 (5.7)			
最小震度	6弱 (5.9)	6弱 (5.5)	5強 (5.4)			
死者	184人 (0.6%)	17人 (0.1%)	5人 (0.0%)			
負傷者	322人 (1.1%)	52人 (0.2%)	33人 (0.1%)			
避難者	21,221人 (73.6%)	2,226人 (7.7%)	716人 (2.5%)			
全壊建物棟数	6,977棟 (83.0%)	704棟 (8.4%)	198棟 (2.4%)			
うち焼失棟数	6,538棟 (77.7%)	684棟 (8.1%)	183棟 (2.2%)			
半壊建物棟数	1,347棟 (16.0%)	315棟 (3.7%)	315棟 (3.7%)			
水害	荒川	利根川	江戸川	芝川等	綾瀬川等	鴨川等
床上浸水建物棟数	0棟	0棟	0棟	19棟	0棟	0棟
床下浸水建物棟数	0棟	0棟	0棟	20棟	0棟	0棟

※震度のカッコ内は計測震度を、それ以外のカッコ内は学区内の比率を示す。

#### ◆人口概況 (平成22年国勢調査)

	木崎中学校区	全市平均
総人口	28,829人	
0-14歳	3,891人 (13%)	(14%)
15-64歳	19,010人 (66%)	(67%)
65歳以上	5,929人 (21%)	(19%)
人口密度	10,697人/km <sup>2</sup>	5,766人/km <sup>2</sup>



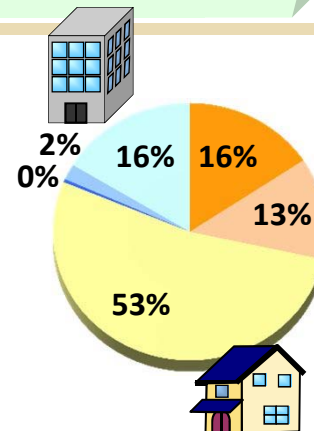
【地震】さいたま市直下地震では最大震度6強となっており、**地区のほぼすべての建物が全壊・半壊の被害**を受け、**地区の80%弱にあたる建物は焼失**する恐れがある。

【水害】他の地域と比べ、**相対的には浸水被害の危険性は低い**。

人口割合は全市平均とほぼ等しい一方、**人口密度はやや高い**。

#### ◆建物概況 (平成23年度さいたま市都市計画基礎調査)

	木崎中学校区	全市平均
総建物棟数	8,410棟	
木造(昭和46年以前)	1,314棟 (16%)	(17%)
木造(昭和47-55年)	1,079棟 (13%)	(12%)
木造(昭和56年以後)	4,445棟 (53%)	(45%)
非木造(昭和46年以前)	33棟 (0%)	(1%)
非木造(昭和47-55年)	166棟 (2%)	(3%)
非木造(昭和56年以後)	1,373棟 (16%)	(21%)



#### ◆防災関連施設情報 (平成26年2月時点)

種別	名称
避難場所	木崎中学校、大東小学校、木崎小学校、道祖土小学校、大東公民館、領家公民館
一時・広域避難場所	
市・区役所等窓口	
消防署・出張所	木崎出張所
警察署・交番	
救急病院	
応急給水場所	木崎中学校、道祖土小学校、木崎小学校、大東小学校

#### ◆被害想定結果からわかる防災上の主なポイント

- 【耐震化】多くの建物被害が想定されているため、**耐震化率の向上が必要**。
- 【火災】火災焼失の危険性が高い地区となっており、避難や初期消火体制等での**自主防災組織等、共助の活性化が必要**。
- 【避難】人口密度が高い地域のため、**円滑な避難誘導の実施が必要**。

全市平均と比較すると、**新しい木造建物の割合が大きい**。

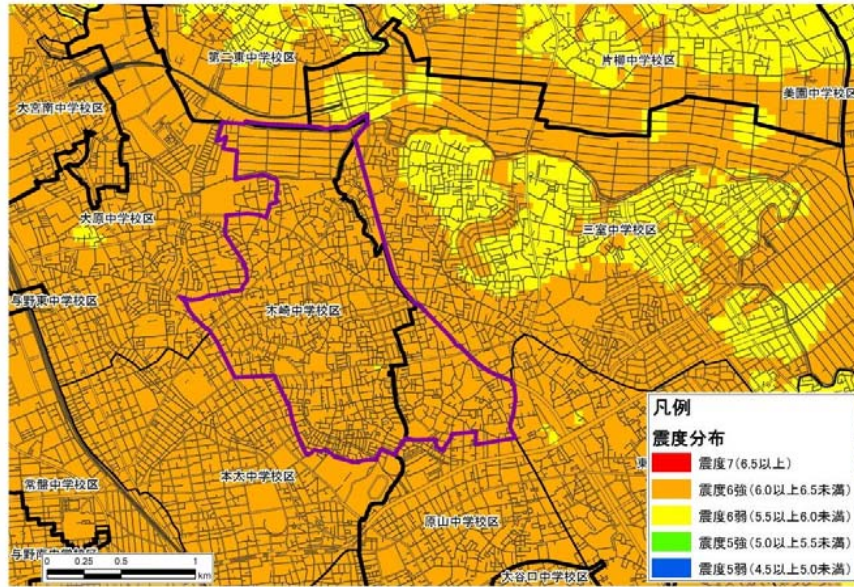
本カルテは一つの例であり、これを基に防災上のポイントや必要な対策について、家族や地域の方々と話合ってみましょう。

# ②さいたま市直下地震の想定 **さいたま市防災カルテ**

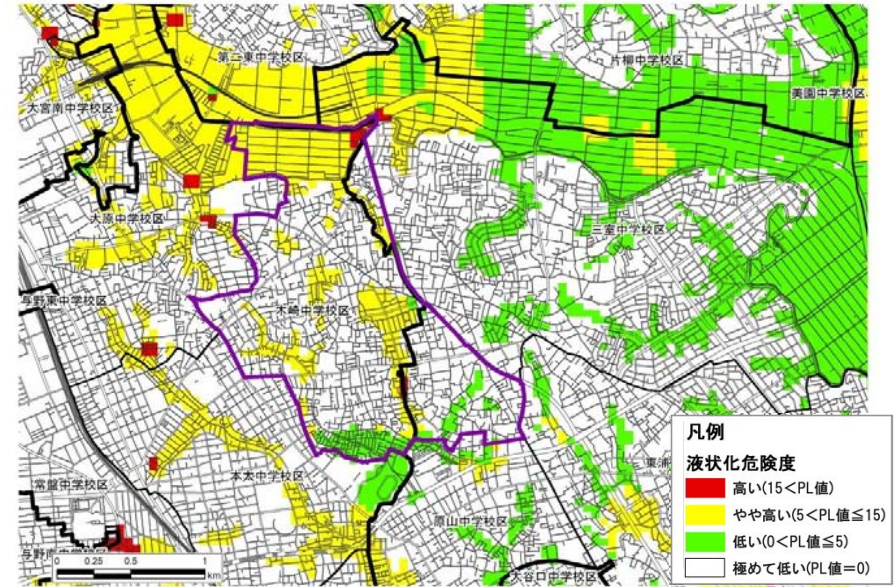
**木崎中学校区**



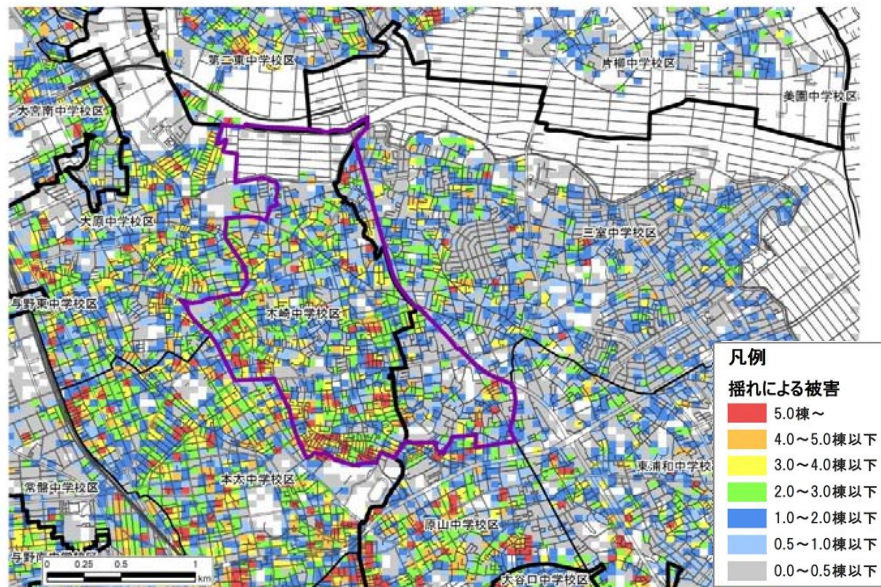
**震度分布図**



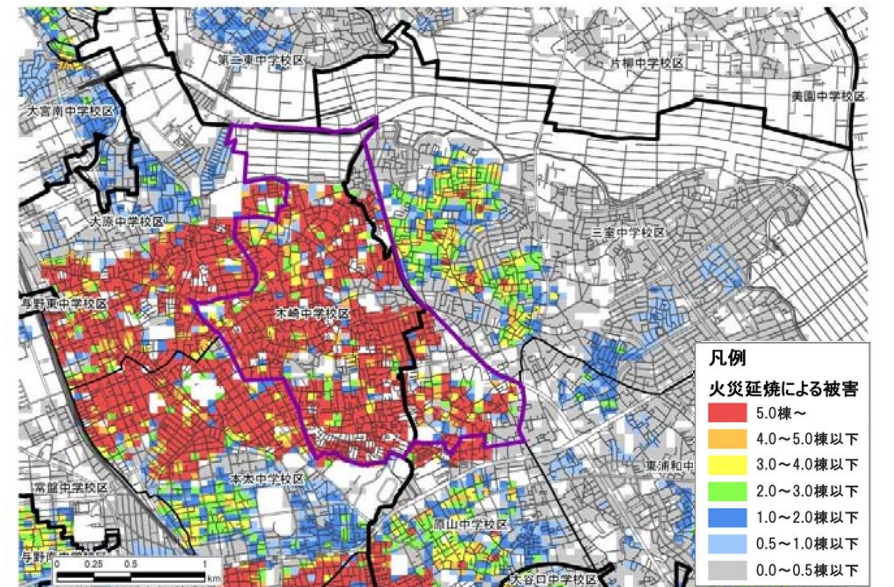
**液状化危険度分布図**



**建物被害分布図（揺れによる被害）**



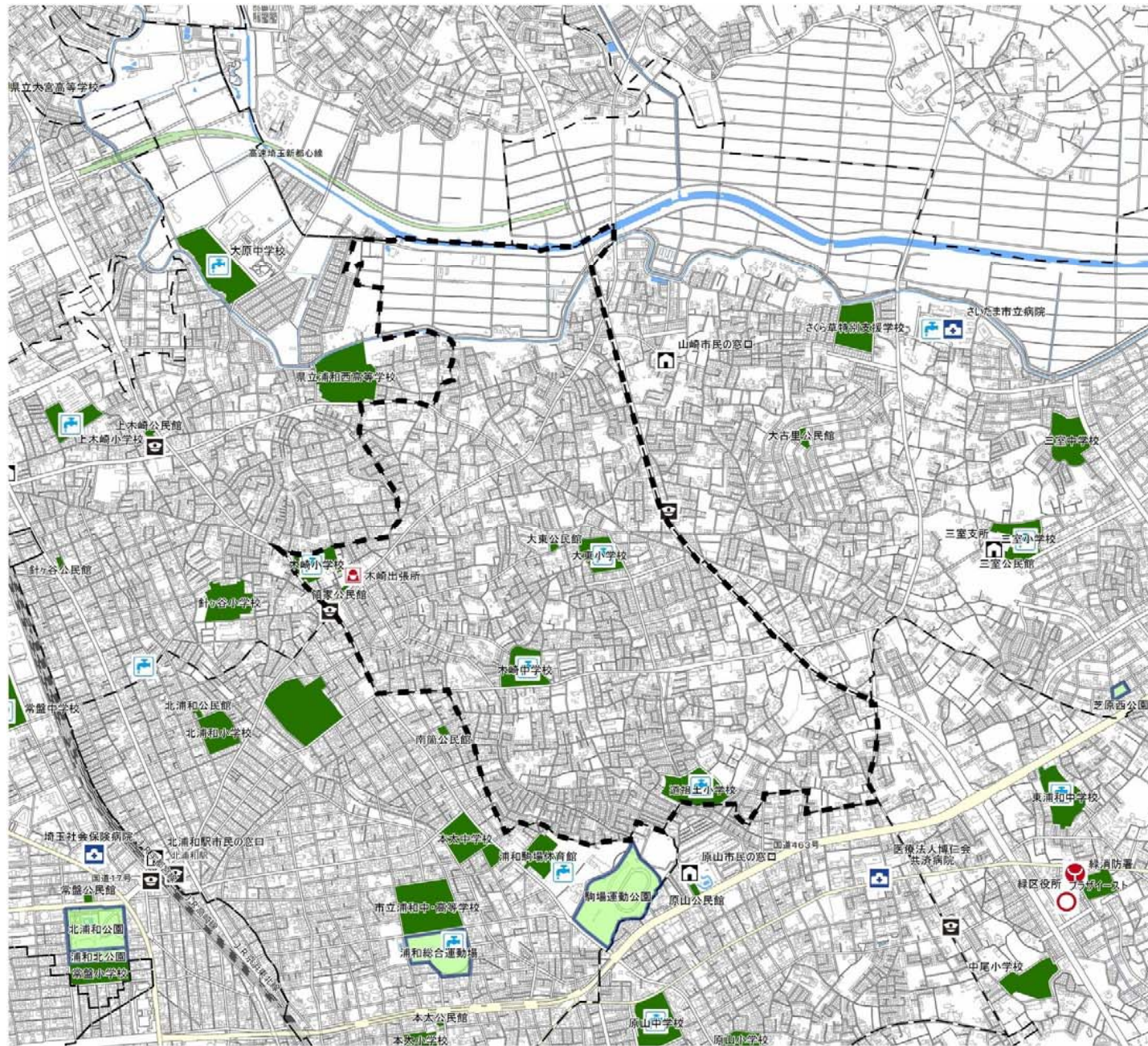
**建物被害分布図（火災延焼による被害）**



### ③防災マップ

# さいたま市防災カルテ

## 木崎中学校区



凡例

	避難場所		消防署
	一時避難場所		消防署(出張所)
	広域避難場所		警察署
	市役所		交番・駐在所
	区役所		救急病院
	支所・市民の窓口		応急給水場所

(平成26年2月時点の情報で作成)

### メモ欄

